

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	よしのが丘					公表日	2026年2月18日					
						利用児童数	21		回収数	9		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応					
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	0	0	2	・活動中を見学が私都合でできていないので何とも言えないですが、子供は毎日利用のために楽しんでいる	・お子さま一人ひとりが安心して活動できるスペースの確保と環境整備に、今後も注力してまいります。療育参観は随時受け付けております。実際の活動環境をご確認いただく機会として、ぜひご活用ください。				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6	0	0	3		・職員の配置は、配置基準(支援者1名に対して児童5名)を満たしています。また、専門職(言語聴覚士、公認心理師、理学療法士)を配置し、専門的な助言も受けながら支援を行っています。				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	0	0	4		・建物は平屋造りとなっており、階段や大きな段差がないバリアフリーな構造です。また、視覚的なツール(写真やイラストの掲示等)を活用することで、お子さまが棚や備品の位置を自分で理解し、主体的に動けるような「環境の構造化」に努めています。				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	0	0	0		・さまざまな感染症もありますので、衛生的にも清潔な環境の中で過ごせるよう日々清掃、消毒、換気等を行っています。				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	0	0	1		・お子さまの困り感や気持ちに寄り添う支援を大切にしています。外部研修や「スペシャルラーニング」での自己研鑽、専門職との連携やチーム会議を重ね、専門性の向上に努めています。				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	1	0	1		・支援プログラムについては、前月の様子をモニタリングし、翌月の支援に活かせるようチーム職員間で協議し決定しています。また、日々のミーティングを通じ、事前の打ち合わせと振り返りを繰り返すことで、計画に基づいた一貫性のある支援の実施に努めています。				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	8	1	0	0		・お子さまやご家族からの聞き取り、ご家族が記載したアセスメントシート等を参考に、専門職の意見を踏まえて担当者を中心に個別支援作成会議を実施し計画作成を行っています。				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	0	0	1		・個別支援計画作成については、児童発達支援管理責任者、ケース担当者を中心に、お子さまの将来を見据え、現在、支援に必要な項目、支援内容の検討を行っています。				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	0	0	1		・個別支援計画に基づき、日々のミーティングで支援状況の確認や再検討を繰り返し行っています。計画の内容と実際の支援が常に連動するよう、チーム一丸となって取り組んでいます。				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	2		・児童発達管理責任者と担任による月例の指導案会議を通じ、活動のねらいや内容を常に再検討しています。お子さまの興味・関心に合わせたプログラム構成を心掛け、活動の固定化を防ぎつつ、楽しみながら取り組める専門的な療育を追求しています。				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	0	0	5		・平日の放課後は時間的制約から地域交流が困難な現状にありますが、土曜日や長期休暇には公共施設や屋外広場を積極的に活用しています。同法人のネットワークを活かした合同夏祭りや合同スポーツ活動などを実施しており、所属校以外の児童とも触れ合える多様な交流機会の創出に努めています。				

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7	1	0	1	・ご利用前のご見学やご契約の際に、運営規程、施設概要、活動プログラム、利用料等についてご説明しております。また今年度は、負担額の変更に関する説明会も実施いたしました。日頃より、ご質問やお問い合わせにはその都度丁寧な対応を心がけております。ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にお知らせください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1	0	0	・お子さまの良いところに着目した前向きな計画作成を行い、ご家族への丁寧な説明に努めています。今後も気になることがありましたら気兼ねなくご質問ください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	0	0	1	・毎年、同法人内の他事業所と合同で「ペアレント・プログラム」を開催しています。情報共有や意見交換を通じて、参加者同士が共に学び合い、支え合える機会の提供に努めています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9	0	0	0	・日々の引継ぎ、面談、電話連絡、連絡帳アプリ等を活用し、お子さまの共通理解に努めております。不明点や疑問点がありましたらお知らせください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	0	0	1	・個別相談会(年1回)だけでなく、個別支援計画書作成(更新)に伴う面談や、必要に応じて専門職面談、教育相談員による面談、電話相談等を実施しております。お子さまは日々成長、変化していきます。気兼ねなくご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	1	0	0	・お子さま一人ひとりの「やりたい」という意欲や、その時々々の感情を丁寧に汲み取り、常に同じ目線で向き合うことを大切にしています。また、ご家族の方が抱える不安やご希望にも真摯に耳を傾け、共感と信頼に基づいた支援に努めております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1	0	0	・保護者会、保護者職員懇話会等を実施しております。ご多忙と存じますがお一人でも多くのご参加をお待ちしております。 ・事業所を利用されているお子さまのきょうだいを対象とした「きょうだい児支援会」を実施しております。今後も案内をさせていただきますので、是非ご参加ください。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8	1	0	0	・相談や申し入れについては、迅速に対応するよう努めております。お気づきの点がありましたらお知らせください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	0	0	1	・ご家族にお伝えする内容に応じて、対面、電話連絡、連絡帳アプリ等を活用しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7	0	0	2	・ホームページやSNSを活用して、活動の様子を発信しております。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	3	・個人情報の取り扱いについては、今後も徹底して遵守いたします。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1	0	1	・各種マニュアルを策定・整備し、受付にて随時閲覧いただけるよう設置しています。また、定期的な避難訓練やシミュレーションを実施し、お子さまの安全確保に万全を期しています。ご不明な点はお気軽にお尋ねください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	2	・年間で計画を立てて避難訓練を実施し、おたよりでご家族にお知らせしています。実施後は訓練状況についてご説明しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	3	・安全確保計画を策定し、お子さまが安全に過ごせるよう努めています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	0	0	1	・今怪我等などもなく楽しく過ごしている。 ・事業所内で事故、怪我等が発生した際には、迅速にご家族へ連絡するよう努めております。発生時の状況についても、丁寧な説明を心掛け、安心してご利用していただけるよう対応しております。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	9	0	0	0	・お子さま一人ひとりの心に寄り添った関わりを支援の柱としています。お子さま自身の声を丁寧に聴き取れるよう、2ヶ月に1度の個別面談を実施し、小さな変化や思いを共有する時間を大切にしています。今後も、お子さまが心から安心して過ごせる居場所となるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	0	0	0	・お子さまが「明日も行きたい」と思えるような、日々の楽しい体験を大切にしています。その充実感の中で、将来につながる力を自然に育ていけるよう、一人ひとりの興味に合わせた支援に取り組んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	1	0	0	・ご回答ありがとうございます。これからも、お子さまの成長をご家族の皆様と共に喜び、分かち合える存在でありたいと願っております。今後も安心してお子さまを託していただけるよう、より一層の支援の質向上に努めてまいります。